



広報 No.33

2017年2月

冬号



クリスマスコンサート2016.12.14 コミュニティプラザ平野

メサイアより 第4曲合唱、第2曲アコンパニヤート(テノール)、第3曲アリア(テノール)、第23曲合唱、第32曲アリア(アルト)、第47曲合唱

鹿岡晃紀先生をお迎えして

団長 大森利治

今年も既に2月に入っています。最近“光陰矢の如し”という諺はほとんど使われなくなりましたが、その通り時間の経つのが如何に早いか、皆さんも感じておられることでしょう。

我々の合唱団は、今年17年目を迎えています。当初から入っておられる方々が多数おられると聞いていますが、50歳で入団されていたら67歳です。この長い時間は私達に合唱技術の向上をもたらしてくれましたが、一方ではマンネリという得体の知れないものをも与えてくれました。そのマンネリ対策として何をしたらいいか。3年前から始めたジョイ・コーラスはその一つの対策かと思っています。

昨年末をもって藤田先生が辞任され、この2月から新しく若い鹿岡先生をお迎えしました。実は、これが一番効果的なマンネリ対策じゃないかなど思ったりしています。

過去の16年という歴史に思いを馳せていると、これからの16年はどうなるのかな、という気の遠くなるような事も考えたりします。

大変長くなりましたが、ここ迄は前置きでした。

さて、この度新しく鹿岡先生をお迎えする事になりました。先生に関する情報はGoogleあるいはyoutubeをご覧頂ければ、そのご活動内容が手に取るように分かりますので、是非パソコンまたはスマートフォンで検索して下さい。

それでは、私達が先生にお伝えする事は何か。それはこれからの練習を通して分かって頂くしかありません。

最後に、私達が先生に期待すること…それは、“第三者から認められる立派な指導者”ではないでしょうか。その為に私達は何をしなければならないか、賢明な皆さんならお分かりの事でしょう。

クリスマスコンサート



昨年 12 月 14 日 (水) 平野区クリスマスコンサートが盛況の中終わることができました。ひとえに先生方のご指導、並びに団員の皆さんの努力の賜です。ゲストには平野生まれの平野育ちであるヴァイオリニスト藤江扶紀さんを迎え、素晴らしい「ツィゴイネルワイゼン」の演奏でした。舞台上で聴かせてもらっていた私達も感無量でした。美しく清純な藤江さんの益々のご活躍を期待します。開催にあたり助成・共催・協賛いただきました団体やお世話になりました皆様、また賛助出演していただきました皆様に感謝いたします。

お客さまアンケートより抜粋（事務局纏め回収率 73%）

- ♪第九を聴くと年末が来た実感します。いつも本格的なコーラスが聴けるので楽しみにしています。
- ♪藤江さんのヴァイオリン演奏が素晴らしく、一音目で鳥肌が立ち感動しました。
- ♪延原さんのオーボエ演奏、選曲もよかったです。こんな身近でクラシックを聴けるなんて幸せです。
- ♪第九、会場にも歌える方がいらっしやると思います。皆さんでさわりのところを歌ってはいかがでしょうか？
- ♪マイクの音量不足か、延原さんの言葉が聞き取れなかったのが残念です。
- ♪区長さんの指揮良かったです。親近感を感じました。
- ♪ミサ曲よりもっと楽しい曲を。
- ♪合唱団の人、一人ひとりが楽しそうに一生懸命歌われているので、とても素敵だなあと感じました。日々努力されているのでしょうか。プロ歌手の方もお上手でした。ヴァイオリンの音色が素晴らしい。指揮者コーナーはいつも大変笑える時間です。オーケストラの生演奏で心が洗われた気がしました。感謝です。これからも健康で、大好きな歌をうたい続けてほしいです。メリークリスマス！



指揮者コーナーでの
稲嶺一夫平野区長





平ちゃんも一緒に
クリスマスキャロルを歌いました



お客さまとのクリスマスキャロル

星に願いを
カッチーニのアヴェマリア

新春懇親会



素敵でした！
砂川さんの演奏



女声コーラス初披露
メンバー募集中♪



藤田先生16年間のご指導をありがとうございました！

オープニングソングは「一月一日」、指揮後藤、オカリナ伴奏萩原の広報コンビで始まりました。上記写真の演奏や、恒例のビンゴゲームで盛り上がり、時間が瞬く間に過ぎました。日々のレッスン時間内ではなかなか団員どうして話ができないので、この懇親会は団員間の親睦のための貴重なひとときです。今年参加出来なかった方は次回是非ご参加くださいね！前日の買い物や、当日の準備にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

コーヒードリンク

今私達が練習をしている曲「花によせて」、星野富弘作詞。この人は・・・？切り抜きファイルを調べると、やっぱり！JAF（日本自動車連盟）の会報誌「ジャフメイト」に以前載っていた詩・画の作者です。描かれた花に添えてあるやさしい詩は心に響くものがあり、ずっと切り抜いていました。彼は、24歳のとき体育教師として指導中に頸髄を損傷し、首から下の運動機能を失いました。絵や詩は筆を口にくわえて描かれているそうです。詩画集は翻訳され、海外でも評判です。群馬県勢多郡東村には「富弘美術館」もあります。ここまでは私も知っていましたが、恥ずかしながら詩が合唱曲になっていることは知りませんでした。

新実徳英さんは、この詩を混声合唱曲に仕立て上げようと言われた理由を楽譜に書いておられます。これに感銘を受け、星野さんの境遇を思い浮かべながら、改めて詩を読むと自然と涙が流れ、この歌を心を込めて歌いたかったです。



ご挨拶



ひらの混声合唱団の皆様、こんにちは！2月より全体指導をさせて頂いております鹿岡晃紀です。2015年のクリスマスコンサートで皆様と一緒に歌ったのが昨日のこのようです。

私のプロフィールを少し紹介しますと、平成3年に生まれ、小学校3年生の時から中学校3年生まで吹田市少年少女合唱団に所属し、千里青雲高校総合学科に進学し大阪音楽大学の声楽科に入り卒業しました。大阪フィルハーモニー合唱団の客演団員として18歳の時より5年間在籍し、その他色々なプロ・アマ合唱団へのヴォイストレーニングや指導、演奏会の客演指揮をしてきました。現在はテレマン室内合唱団に所属し、ソリストとして日本テレマン協会のコンサートに出演したり、自身でソロコンサートを開催したり、様々なコンサートに客演したりといった感じです。常任指揮者として合唱団を教えることは今回初めてなので、不安と期待が入り混じっております。私が第一に目指す合唱は「歌詞が聴き手にすっと入ってくる合唱」です。当たり前前のことですが、歌というのは言葉を乗せることを許された唯一の音楽です。どんなに頑張ってもヴァイオリンやピアノからは言葉は聞こえません。歌だけの特権を存分に使おうではありませんか！日本語には日本語の、外国語にはその国の言葉の美しい流れというのが必ずあります。その流れを皆さんと共有し、皆さんが歌う歌の言葉が少しでも聞き取りやすくなるようにお手伝い致します。練習では色々なことを試行錯誤しながらチャレンジしていこうと思っておりますが、分かりにくいことや効果が感じられないことなど、思ったことがあればどんどん言ってください。私は先生という立場ですが皆様は人生の先輩です。お互い意見を出し合いながら、このひらの混声合唱団をよりよい団にしていきましょう。先代の指導者の先生方が作り上げてきたものをより良い方向にもっていけるように全身全霊で取り組んでいこうと思っておりますので、どうぞ皆様末永いお付き合いをどうぞ宜しくお願い致します。

今後の演奏会のお知らせ

第4回ジョイ・コーラス

開催日：2017年5月21日(日) 14:00 開演

場 所：クレオ大阪南

早いものでジョイ・コーラスも第4回目となります。

鹿岡晃紀先生を新しい指揮者に迎えての初めてのコンサートになります。曲目も本格的な混声合唱組曲「花に寄せて」、我々も観客もよく知っているイタリア民謡3曲、恒例になった男声合唱と盛りだくさんの構成です。鹿岡先生の指揮、ご指導のもと、心機一転、ひらの混声合唱団の底力を発揮し是非成功させ、観客の皆さんに満足していただける演奏会にしようではありませんか。

<演奏曲目>

♪混声合唱組曲「花に寄せて」より

「1. たんぽぽ」

「4. つばき・やぶかんぞう・あさがお」

「7. ばら・きく・なずな」

“ホームソングメドレー (イタリア編)”より

「サンタルチア」、「帰れソレントへ」、「オーソレミオ」

“リーダーシャッツ 21 (混声合唱編)”より

「Amazing Grace (アメージング・グレース)」

♪男声合唱

“関白宣言”より「秋桜」

“リーダーシャッツ 21 (男声合唱篇)”より

「少年時代」、「昂」

“合唱で時代劇”より「だれかが風の中で (木枯し紋次郎)」

第7回大阪市コミュニティ合唱祭

開催日：2017年10月1日(日)

場 所：城東区民センター

♪合同合唱曲：合唱組曲「富山に伝わる三つの民謡」より「越中おわら」、「こきりこ」、「むぎや」

♪ひらの混声合唱団演奏曲：

第4回ジョイ・コーラスより選曲予定

クリスマスコンサート2017

開催日：2017年12月13日(水曜日)

場 所：コミュニティプラザ平野(平野区民センター)

曲 目：未定

編集後記

後藤・萩原

紙面の都合上省略させていただきます。